



「老齢年金」って、一体何ですか？

A

人生100年時代と呼ばれる現代、老後の生活資金は心配事の一つです。老後の生活資金については、「老齢年金」という国の公的保険制度があり、原則65歳になった時から一生涯にわたって一定額の給付を受けられます。ただし、その給付額は十分とはいえず、会社員か自営業かによって大きく変わります。

将来、どのくらいの老齢年金が受け取れるか、生活していくにはどのくらいの備えが必要か、最寄りの支店窓口、またはLA（ライフアドバイザー）と一緒にご確認ください。いかがでしょうか。

詳しくは
こちらから



26033400034

花泉支店 LA 山崎 誠也



ケアコンシェルジュ



みこしや手踊り盛大に

射的やヨーヨー釣り、
おみこし巡回を行い、
最後に花笠音頭や千鶴
音頭の盆踊りで盛り上
がりました。



〒029-0803 一関市千厩町千厩字境田153-12
TEL 0191-52-5668

夏祭りで縁日楽しむ

駄菓子釣りや射的な
どをみんなで楽しみ、
花笠音頭で盛り上がっ
てフィナーレを飾りま
した。



〒021-0901 一関市真柴字原下4-1
TEL 0191-31-1538

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります



理事
鈴木 勝
(大東)

課題 土地基盤の現状と

人口減少や高齢化による農家戸数の全体的な減少に伴い、耕地面積も減少し地域農業の生産性の低下を招いている。これまでは農家の自己努力による個別の区画拡大と、土地改良区の維持管理費によるほそぼそとした用排水路の修繕整備のみで対応してきたが、平成26年度から始まった多面的機能支払制度が農業基盤の下支えとなっている。また、沢地の圃場は農家自らの手による開田整備と維持修繕を繰り返して現在に至るものであり、傾斜地のため区画形

状が狭くて不整形なため作業効率が悪く、沢水利用の用排水ではしばしば渇水に見舞われる状況である。このように現状のままでは、リタイアした農家の農地を利用集積しても規模拡大はおろか、後継者が耕作を引き継ぐこともままならない現状となっており、耕作放棄地化を招く懸念がある。こうした中、水管理が容易で、大型農業機械による効率的な農作業が可能な圃場環境を、一刻も早く実現することが切望されている。

きれいな花に心躍らせ

JA女性部 関中央支部



寄せ植えを楽しむ部員

JAいわて平泉女性部 関中央支部は7月22日、全部員研修会として花の寄せ植え講習会を開きました。花と泉の公園（花泉）の阿部千恵子さんと渡邊幸子さんを講師に、参加した部員30人は寄せ植えを作りました。この日はルドベキアやロベリアなど11種類の花苗が用意され、部員は悩みながらも思い思いに植木鉢をデザインしました。

皆さんの声 お届けします！

漫画「もぐもぐ」を読んで、もみの一つ一つが花だと初めて知りました。分かりやすく読みやすい漫画でとても勉強になりました。続きを読んでもみたくなりました。

花泉町 Oさん (50代)

秋の収穫を楽しみに、毎日草刈りをしています。こしえるを毎月楽しみにしています。知っている人が掲載されているのを見るとうれしいです。

中里 Fさん (50代)

天候に恵まれ、自家野菜がたくさん収穫できました。孫たちに送り、わが家でもたくさん食べて喜んでいきます。

大東町 Sさん (80代)

「こしえるびと」を読みました。今若い就農する方が増えていて、これからの農業を支えてほしいです。

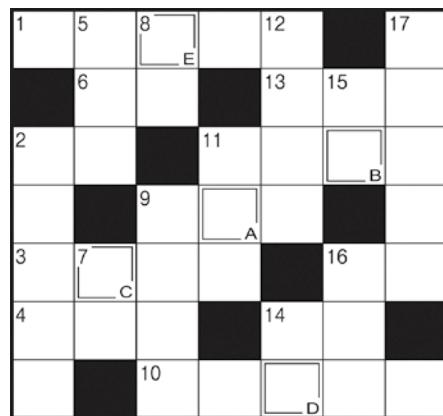
平泉町 Sさん (80代)

畜産共進会に行ってきました。さまざまな牛を見ることができて楽しかったです。

室根町 Mさん (40代)

クロスワード◎パズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は？



ヨミのカギ

- ① 秋らしい風情の雲。魚の名前がつきます
- ② 天・地・
- ③ 大酒飲みのこと
- ④ 先手が黒、後手が白を使います
- ⑤ さつま、里、こんにやく
- ⑥ といえば
- ⑦ でこぼこの進みづらい道のこと
- ⑧ 音楽にのれる人に備わっているもの
- ⑨ アルバイト、グミ、カルテといった言葉の元はこれ
- ⑩ 形態——はものまねの一種
- ⑪ サギソウもデンドロビウムもこの仲間
- ⑫ ゆっくりつかって疲れを取ります

タテのカギ

- ① ススキや月見団子を供える行事
- ② ブドウを使って仕込む酒
- ③ エックスとゼットのあいだ
- ④ カミの反対
- ⑤ 北海道の市。監獄があったこと有名
- ⑥ 悪いものが入っていないか、先に食べて証明します
- ⑦ 高橋真梨子のヒット曲『吐息』
- ⑧ 羊の肉はマトン。子羊の肉は
- ⑨ 落花生にはタンパク——も豊富に含まれます
- ⑩ 鹿児島県の桜島は活発に繰り返しています
- ⑪ はえば立て、立てば歩めの

正解者の中から10名に図書カード(500円分)をプレゼントします。

郵便はがきの裏に次の①～③をご記入の上ご応募ください。

- ① クイズの答え
- ② 身近な話題や本誌へ一言
- ③ あなたの住所、氏名、ふりがな、年齢

〒021-0027 一関市竹山町7-1
JAいわて平泉 総合企画課 まで

ご応募は FAX (21-0242)、Eメールでも受け付けます。
Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp

締切日 令和8年9月25日(金)(当日消印有効)

皆さまからのご応募お待ちしております。

当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

※ご応募いただいた個人情報、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。また、お寄せいただいた身近な話題は「皆さんの声お届けします！」コーナーに掲載させていただく場合があります。

▼8月号の答え



8月号の答えは「コウシエン」でした。